

平成 29 年 4 月 25 日

各 位

株式会社 鳥取銀行

地域資源を活用した観光企画の商品化について ～ 地元の若者のアイデアをもとに体験型観光ツアーを企画！ ～

株式会社 鳥取銀行（頭取 平井 耕司）では、平成 28 年 2 月に株式会社 三菱東京UFJ銀行（頭取 小山田 隆）と「地方創生に関する包括連携協定」を締結し、地域が抱える課題として、「観光振興」、「空き家対策」、「日本版CCRC」、「ジビエ活用」の 4 分野でワーキンググループを発足させ、官民一体となり課題解決に向けたビジネスプランを検討してまいりました。地元大学生や県若手職員、当行若手行員のアイデアをもとに鳥取県の豊かな自然や食材、一次産業である農業や漁業などを観光資源として活用するビジネスプランの一つとして、体験型観光商品「とっとりゆるサバツアー」を企画し、商品化が決定いたしました。

本企画は、関西圏からの誘客による鳥取県への着地型観光※を振興するもので、都市圏の若者を中心とした観光客を開拓するとともに、「とっとり暮らし」体験プログラムを提供することで県内への移住支援にもつながるものと考えております。

当行は今後も官民の連携による新たな地方創生の取組みを積極的に実施し、「お客さまの明るい未来と活力あふれる地域を創造する銀行」を目指してまいります。

※着地型観光…観光客の受入地域が、地元ならではのプログラムを企画する新しい観光の形態。出発地の旅行会社が企画して目的地へ案内する従来の「発地型観光」に比べ、地元が主体となった地域振興につながると期待されています。

記

■企画概要

名 称	「とっとりゆるサバツアー 第1弾 魚を制覇しよう！（岩美町編）」
商品企画協力	株式会社鳥取銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、日本交通株式会社、株式会社日本交通旅行社、株式会社KADOKAWA、公立鳥取環境大学、鳥取県、鳥取市、岩美町、岩美町観光協会、鳥取・因幡観光ネットワーク協議会
特 長	<ul style="list-style-type: none"> ・『自分たちで食料を調達し、調理して食べる』という「ゆるいサバイバル」をコンセプトに、地元食材や美しい風景など鳥取県の魅力を存分に味わえる体験型観光商品。 ・1日1組（2名以上6名以下）限定とするプレミアムツアー。 ・ツアーサポーターとして岩美町で農業・漁業に従事する地元の方にご協力いただき、より地域の文化に根ざした生活体験を提供することで、県内外への地域のPR、IJUターンの促進を支援。
開 催 日	平成 29 年 5 月 20 日（土）～ 7 月 1 日（土）までの毎週土曜日
発 着 地	なんば（大阪府）発 ⇄ 鳥取（鳥取県） 着

※ツアー内容の詳細については、別紙パンフレットまたは以下のURLをご参照ください。

（日本交通）https://www.nihonkotsu.co.jp/information/tottori_yurusaba_tour/index.html

（鳥取・因幡観光ネットワーク協議会）<http://www.tottori-inaba.jp/new-events/3461/>

以 上

《本件に関するお問合せ先》
 ふるさと振興部（須田）・経営統括部（高橋）
 TEL0857-37-0263・0260